



テーマ：大草原のモンゴル

日時：5月20日 10時～12時

場所：ONCC 豊中教室

講師：ガンバートル・ザヤサイハン さん
モンゴル日本交流協会代表



モンゴルの概要

面積：約150万km² (日本の約4倍)、中国の北、ロシアの南

人口：約359万人 (2025年)、首都はウランバートル

言語、文字：モンゴル語、キリル文字

産業：鉱業 (石炭、銅、金など)、牧畜業 (ヒツジ、ヤギ、馬、ラクダ)、
カシミア製品 (世界有数の生産国、高品質)

■食生活、家庭料理

- ・朝食、パン、バター、モンゴルミルクティー (塩味)
- ・肉スープが好き、肉は羊、ヤギ、牛、馬、ラクダを食べる
- ・ホーショール (家庭料理で国民食)、伝統的な揚げ餃子

■伝統文化

- ・伝統的な民族衣装 (デール) を着る 鮮やかな色、刺繍がある
- ・草原に住む遊牧民は、移動式の住居 (ゲル) で暮らす
- ・旧正月は長老への挨拶から始まる習わしがある、沢山のポーズ (蒸し餃子) 作り食べる

■祭り、音楽

- ・ナーダム祭は、モンゴル独立を祝う祭りで競馬、相撲、弓競技を行う 毎年7月開催される
- ・伝統的な弦楽器「馬頭琴モリンホール」は、馬の尻尾の毛を使う

■遊びと自然

- ・広大な草原と乾燥した気候、冬は-40℃になる
- ・代表的な子供の遊びは、シャガイ (羊のくるぶしの骨) をサイコロのように投げて遊ぶ

感想：モンゴル伝統文化、自然環境を知りました。 満天の星空を眺めて、大草原での生活してみたい。 (1班広報)



正月料理 ポーズ



ナーダム祭



遊牧民のゲル